

ごあいさつ



平成 17 年 12 月に新二本松市が誕生してから早いもので 10 年が経過いたしました。

この間、「二本松市長期総合計画」を市政運営の指針として平成 20 年度から平成 27 年度まで二本松市の振興のためにさまざまな施策、事業を進めてまいりました。計画期間中には、東日本大震災というこれまでに経験のない未曾有の大災害に見舞われる事もありましたが、市民の皆様のご協力もあり、復興事業についても順調に進めてまいりました。

さて、長期総合計画の計画期間が終了したことに伴いまして、平成 28 年度から平成 32 年度までの 5 年間、市政の新しい指針となります新二本松市総合計画「二本松を元気に！新 5 ヶ年プラン」を策定いたしました。

新 5 ヶ年プランでは、現在の二本松市を取り巻く、少子高齢化の進行による人口減少問題、福島第一原子力発電所事故の影響による農産物及び地場産品へ対する風評被害、中心市街地の活性化、地域コミュニティの活性化等、さまざまな課題がある中で、「人口減少問題」、「地域の発展」、「健康寿命の延伸」の 3 つを最重点事項とし、限られた財源で最大限の行政効果が得られるよう優先的に取り組んでまいります。

また、急速な高齢化と人口減少が進行しているわが国の現状に対し、政府は平成 26 年 11 月に「まち・ひと・しごと創生法」を施行し、中長期的な地方創生の取組を本格化させており、本市といたしましてもこの新 5 ヶ年プランを基に「二本松市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方創生の深化を図っていく所存であります。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

二本松市長 新野 洋